

第3回 第2次四国中央市男女共同参画計画委員会会議録

1. 開催日時 平成27年 3月26日（木） 19時00分から20時55分
2. 場 所 四国中央市保健センター 2階 研修室
3. 出席者 （委員長）亀岡 マリ子 （副委員長）山川 昭典
（委 員）宮崎 恵、窪田 幸子、山下 宏二
井上 仁、内川 眞千子
（欠席委員）加地 令子、荻田 佳子
（事務局）市民交流課長 金崎佐和子
市民交流課女性政策係 石川友紀
4. 傍聴者 なし
5. 会議内容
 1. 開会
 2. 第2次計画案について
 - (1) 各具体的施策や事業内容について
 - (2) 実施機関の記載について
 3. 数値目標について
 4. その他
6. 会議録 次頁のとおり

	<p>前回の会議録の確認をした後、計画案について事務局から説明後、委員により審議をしていただいた。</p>
事務局	<p>(1)各具体的施策や事業内容について、第2回委員会において委員から出された意見や提案を反映した案を説明</p>
委員長	<p>委員のみなさん、ご意見はございませんか。</p>
委員長	<p>新しい施策の国際交流の重点目標は「国際協力」ですか。それとも「国際協調」ですか。男女共同参画社会基本法においては「・・・男女共同参画社会の形成は国際的協調の下に行われなければならない。」とされています。</p>
事務局	<p>基本法に合わせて「国際的協調」に訂正いたします。</p>
委員長	<p>これまでのところをご承認いただけますか。これから協議していくなかで、気がついたことがありますらそこでお伺いすることとしてよろしいですか。</p> <p style="text-align: center;">《委員承認》</p>
委員長	<p>続いて、(2)の実施機関の記載方法について事務局案を説明してください。</p>
事務局	<p>(2)実施機関の記載方法について事務局案について説明 現在の計画書の案では「実施機関」の欄を設けていますが、ここを「担当名」にし市役所内の担当部署名を記載することとしたい。担当名については、課名ではなく、機構改革にも対応できるよう「〇〇担当課」というような書き方をしたいと考えています。また協働実施機関として団体名を別紙に一覧にすることを考えています。</p>
委員長	<p>計画書の事業名の横に実施機関として団体名を記載すると、その団体は必ずその事業をしなくてはいけないというような、その団体に負担をかけるのではないかと、事務局では懸念しているようです。そこで、団体名は別紙にして流動的にしておいた方が良いという考えから、現在の案になっているようですが、みなさんどう思われますか。</p>
委員	<p>人権擁護委員は市から委嘱を受けて活動しているのですが、初めて委嘱された人がいきなりこの事業をするというのは、大変な負担になると思いますので、柔軟性をもって別紙にしておく方が良いと思います。</p>
委員	<p>計画書の中に記載された団体だけがその事業をできるということではないと思います。書かれていない団体でもできることはあると思いますので、中に記載するのではなく、別紙にする方が良いのではないかと思います。</p>
委員	<p>まず、市役所の担当名を課名ではなく、「〇〇担当課」と記載することについては賛成です。</p>
事務局	<p>団体名を別紙一覧にする場合、団体名の横に主な協働事業を記載するというのはどうでしょうか。例えば、国際ソロプチミストなら「DV 関係」、婦人会なら「防災」といったことです。そうすればどんな団体がどんなことをしているのかがよくわかると思います。</p>
委員長	<p>一度整理しますと、計画書の中には、担当部署名だけを記載して、団体名は別紙として一覧にした方が良いというのが、委員のみなさんのご意見でしょうか。</p>
委員数名	<p>そうです。</p>

委員長	その一覧にした際に、この団体はどういったことを協働で行っていくのかということ、横に記載すればよくわかるのではないのでしょうかとの提案ですが、委員のみなさんはどう思われますか。
委員	市民の方がこの計画書を見たときに、窓口はあくまでも市の担当課ですが、直接団体に連絡をとって何か一緒にしたり、相談したりすることができると思いますが、それを目的とするなら記載した方が良くと思いますが、どう運用するかによって決まってくると思います。
事務局	市民の皆さんには、概要版を作成して配布する予定にしておりますので、それに団体一覧の別紙を挟んで配布したいと考えています。
委員	その団体がどこに強みを持っているかを知らせるなら、記載しておく方がいいと思います。名前の一覧だけだとそれがわからないと思います。
委員	一つの事業に対して、複数の団体があると、市民はどこに問い合わせたらいいのか、余計混乱してしまうような気がするので、団体名だけを記載して、問合せ先は市役所にしておけばいいのではないのでしょうか。あくまでも窓口は市役所において、そこから橋渡ししてもらおう方が市民も迷わないと思います。
委員	この一覧をどういうふうを活用するのかによって、記載するかしないかが決まってくると思います。私は、市役所の担当課がこれを見て、どこに協力を求めたらいいのか分かるような使い方をするのかと思ったので、それならこの団体が何をしているのかを記載しておく必要があると思います。
事務局	今回の一覧は、どんな団体がどのようなことをしているのかということ、まずは把握し、その情報を各担当課に提供し、担当課ごとに団体と協働してできることはないかなどを考えてもらうことを目的としております。また団体の広報になるのでは、と考えたものであって、市民がこの一覧を見て団体に直接問い合わせるといったことは考えておりません。
委員	まずはこの計画を策定することが先決で、計画ができて、その中でこの事業は協力できますよといった団体を市役所が把握しておけばいいのではないのでしょうか。
事務局	確かに、市民にどこがどのような活動をしていると、この一覧で周知する必要はないかもしれませんが。
委員長	それでは、どんな団体がどのような活動をしているかといったことを庁内の担当者が把握しておけばよく、一覧に記載する必要はないということですね。
事務局	活動を記載することによって、団体をPRすることができるのではないかと考えたのですが、その点についてはどうでしょうか。
委員	PRは各団体が、事業を行ったときにできるので、そのために載せる必要はないと思います。
委員長	県には人材バンクというものがあり、いろいろな方面で活躍している人の情報を県が把握していますが、県民に公表はしていません。県民から、セミナーや講演等の依頼があった時に、担当課がこの人材バンクの中から、紹介するといったことをしています。今回はそれとよく似たものですね。そういう事業をするにはこういう団体がありますよと情報を提供して、それぞれの団体が実施してPRを行うといったことですね。 それなら計画書の中に、入れる必要もないし、担当課がその情報を持っていたらいいということになりますね。
委員	一覧でいろいろな団体が賛同しているということを知ることによって、男女共同参画について議論していく土壌が出来てきている、といったPRにはなると思います。

委員長	<p>このような計画で男女共同参画を進めていきます。それに賛同、協働してくださる団体がこれだけあります。という意味で一覧を作成するのであって、この団体が何をしてくれるということには必要ないということですね。その一覧の団体名が増えていくことが、四国中央市の男女共同参画が進んでいるということですし、興味を持ってくださっているということになりますので、団体名だけの一覧を作成するというのがみなさんのご意見ですね。</p>
事務局	<p>それでは、担当者用の団体の活動を詳しく書いたものと、市民用の団体名のみのもので、2パターンを作成する必要があるということですね。</p>
委員	<p>そうなりますね。</p>
委員長	<p>続いて3. 数値目標について、まず項目に関してみなさんのご意見をお伺いいたします。</p>
委員長	<p>育児休業の取得率や、ワークライフバランスの観点から有給休暇の取得率などはどうですか。</p>
事務局	<p>担当課と相談いたします。</p>
委員長	<p>農林水産分野はないのですが、四国中央市はどんな状況ですか。県の調査物には農業委員の女性委員の数などもあると思いますが。</p>
委員	<p>教育の現場で男女平等感が100%でないというのは、やはり問題だと思います。こういった市民アンケートの中でも重要な項目について数値を公表するというのは、わかりやすいと思います。</p>
事務局	<p>現在の案には、家庭と職場における男女平等感の項目は入れているのですが、これに教育と地域における男女平等感を加えることにします。</p>
委員長	<p>四国中央市に女性の公民館長はお一人だと思うのですが、増えていけば、公民館長をされた方はそのまま地域の町内会長をされたり、地域の役をされるケースが多いと思いますので地域活動の中でも、その方が中心になって女性を引き入れていくと思います。</p>
事務局	<p>公民館長については、地域の中で推薦されたりして決めていることが多いので、そこに市から女性の館長さんをとというのはなかなか難しいかもしれません。</p>
委員	<p>基本目標1の中にある「大学・高校におけるデートDV防止出前講座の開催」で3校が対象となっていますが、市内に大学はあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>これは、四国中央総合福祉医療学院をいれて4校の間違いです。また、同校は大学ではありませんので、表現を訂正いたします。</p>
委員	<p>「国や県等が行う講座や講演会への参加人数」が増えるといいですね。</p>
事務局	<p>県が松山市で開催する講演会に、市がマイクロバスを出して参加している状況です。遠方であることや、平日の日中なので、募集してもなかなか集まりません。 また、松山市や新居浜市が単独で行っているセミナーなども、市役所の窓口にチラシを置くだけでは市民の方の目に留まりにくいので、周知方法も工夫する必要があります。</p>
委員	<p>病児・病後児保育の受入拠点についてはどうでしょうか。女性が働く場合、重要な部分だと思います。</p>
事務局	<p>これについては担当課に打診してみたのですが、難しいとの回答でした。再度ご意見が出された旨伝えてみます。</p>

委員長	県内においても現在9箇所しかなく、県では12箇所に増やすことを目標にしていますが、なかなか難しいようです。
委員	市民がこの数値目標を見て、「私たちのまちはこんなにいいまちになろうとしているんだ」と、手応えのあるものだと思えます。前に住んでいた市では多様な子育て支援がありました。ファミリーサポートなどもうまくマッチングしてくれてすごく助かったのですが、四国中央市に来て途端に難しくなりました。数値目標を見て市民が、自分たちのまちはこんな風に動いているというのを感じることができたら、素晴らしいと思います。
事務局	子育て支援に関する項目については、現在担当課でも子育てに関する計画を策定中ですので、それとの整合性も協議しながら再度検討してみます。
委員長	関連計画がそれぞれの課や部であると思いますが、そこにある項目で載せられるものもあると思いますし、整合性もとっておかなければいけませんね。
事務局	今いただいたご意見を基に、再度担当課等と協議して案を次回の委員会に提出したいと思います。
委員長	以上で、本日みなさんに協議していただく事項は終了しました。事務局から報告等ありますか。
事務局	3月定例議会において男女共同参画について一般質問が提出されたこと、また質問に対する答弁を紹介。
委員長	議会で取り上げてもらえるということは、推進においても非常に効果的ですし、みなさんから関心を持っていただいているといった証拠にもなりますのでありがたいことですね。今後の予定はどうなりますか。
事務局	次回は第4回委員会になりますが、6月下旬から7月初旬に開催したいと思っています。第4回で案を完成させてそれでタウンコメントを行い、その後でもう一度委員会を開催し、タウンコメントについて協議していただき、それをもって市長に提言することとなります。
委員長	本日の審議はこれで終了いたしました。 お疲れさまでした。